

# 令和4年 2月教育委員会定例会会議録

日時 令和4年2月25日(金曜)

9:56~11:47

場所 総合文化会館 研修室4

出席者：森田教育長、馬場委員、小柳委員  
谷口委員、山下委員

事務局：福田次長、井関所長、渡邊指導主事

1. 出席者の確認 (全員出席)

2. 会議録署名委員氏名

馬場委員、谷口委員で了承されました。

3. 前回会議録確認 (省略)

4. 報告事項

1) 教育委員会

1・2月事業報告、2・3・4月予定について

(別紙により福田次長報告)

2) 給食センター

1・2月事業報告、2・3月予定について

(別紙により井関報告)

※報告事項(質疑・その他)

井関所長

12月定例会の折、小柳委員さんからお尋ねがありました給食コンテナ等の購入単価についてお知らせします。

コンテナは17台購入していますが、税込み単価が308,000円、食缶が二種類ありますが、汁物、煮物を入れるメインの食缶が49台、税込み単価が28,600円、和え物、サラダなどを入れる食缶ですが、同じく49台で税込み単価が27,500円となっています。

本年度については、その他に給食センターの配送車を購入することとしており3月末に納車となっています。

加えて食器を載せるトレーも1,500枚購入しています。

配送車は1台で契約金額は6,760,556円で長崎日産と契約を締結しています。

トレーは1,650,000円となり、1枚単価は1,100円となります。

最後に強化食器ですが、汁物を入れるボール型を購入することで進めています。波佐見中学校からデザインを募集しまして3種類を作成するこ

小柳委員  
森田教育長

とにしています。

これも年度末3月末の納品で進めており、契約金額が1,899,700円で1個当たりの単価、税込み938円となっていますのでお知らせします。

ありがとうございました。

教育委員会事務局及び給食センターの事務局の事業報告がありました。お尋ねやご意見はありませんか。

#### 【委員の発言なし】

生涯学習のつどいについては、有観客の中での開催を考えましたが、現在の新型コロナの状況と発表者に小学校6年生がいますので、時期をこれ以上延期するのは難しいと判断し、関係保護者だけで最小限にて行うこととしました。

波佐見ケーブルテレビで後日放映がありますので、ご覧いただければと思います。

3月24日の終業式、修了式になりますが、各学校恐らく先生方の離任式になると思います。

4月1日の教職員の辞令交付式ですが、一昨年から新型コロナの関係で初任者の先生方についてこれまで県庁での辞令交付がそれぞれの自治体で行うようになっていきますので、初任者の辞令交付を行った後、転入者に対する辞令交付となりますのでお知らせします。

所長から紹介があった給食食器の件ですが、中学生が応募したデザインを審査会で審査しましたが、とてもユニークな作品が多く出品されていました。

これまでは2点のデザインでしたが、所長と業者の方をお願いして3点のデザインとすることができました。

とても可愛いキャラクターデザインと一筆書きで波佐見焼を表したデザインに優れたものを昨日2点見ましたが、残り1点も良いデザインのものです。

4月から新しい食器で給食を楽しんで欲しいと考えています。

この取り組みについては、町広報紙に掲載しますが波佐見らしい取り組みですので新聞にもアピールしたいと考えています。

それでは、次の報告事項に移ります。

### 3) 学校給食支援事業費補助金の創設について

森田教育長  
福田次長

(3) について事務局から報告願います。

それでは、(3) 学校給食支援事業費補助金の創設について報告します。まず経過について報告します。

1月26日に次年度令和4年度予算の町長査定がありましたが、その際に町長部局から給食費の減免について検討して欲しいとの話がありました。

そこで給食センターを交えて検討し最終的に財政当局と財源確保の協議を行い、町内の小中学校に通う第2子の給食費を50%減免、第3子以降

を100%減免とすることで調整したところでは。

今回初めて給食費そのものに助成を行うこととなりました。

これから事業の内容について資料に基づき説明します。

説明の前に第1子、第2子、第3子の考え方ですが、町内の小中学校に通学する9年間の児童生徒の順番としています。

従って高校以上に兄や姉がある場合はカウントしません。

それでは、資料に基づき説明します。

・資料1に基づき説明

また、補助は給食費会計に直接行い、保護者の請求を児童生徒ごとに減免あるいは免除する形をとります。

令和4年度当初予算に計上していますので、予算可決後保護者に周知を行い4月からの運用を給食センターと一緒に円滑に行いたいと思います。

なお、本来であれば教育委員会定例会にてお諮りしたかったのですが、急転直下に事が進みましたので報告との形になったこととお詫びします。

森田教育長  
小柳委員

お尋ねなどはございませんか。

給食費の助成は以前の議会でも質問がありましたね。（「そうですね」との声あり。）

森田教育長

県内の状況ですが、21市町の内、5から6自治体が何らかの補助を行っています。

その補助のやり方としては、給食単価に例えば50円助成する方法もあれば、本町のように第2子第3子以降に助成する方法が多いようです。

給食費は保護者負担の原則がありますが、保護者の皆様に波佐見町に住んで良かったと実感していただくとともに移住定住促進の観点から波佐見町を選んでもらえるような施策としても考えてところです。

何かご意見、ご感想でも構いませんのでございませんか。

【委員の発言なし】

今後、3月議会で審議されますので委員の皆様のご支援もお願いします。それでは、次の事項に移ります。

4) 令和4年度教育委員会事務局の予算査定結果について

森田教育長  
福田次長

(4) について事務局から報告をお願いします。

それでは、令和4年度教育委員会事務局の予算査定結果について報告します。

予算要求状況については、1月定例会の折に報告しておりましたが、(3)の報告でご説明したとおり町長査定が終了し、その後の給食費助成の協議を経て確定したところですので、その結果について説明します。

資料2については、1月定例会でお示した資料になりますが、下線部分が要求時点と変わったところです。

1点目は、(3)でご説明した学校給食費支援事業費補助金です。

2点目は、電子黒板更新事業ですが、令和3年度から5年度までの3ケ年度で更新予定でしたが、1年前倒しを行い令和4年度で全て更新することとなり、予算上の台数が65台としています。

その他の内容については、予算要求のとおりです。

なお、工事費、備品購入費は入札の関係がありますので、全て概数ですのでご承知ください。

森田教育長 これまでで定例会にて報告、協議した事項になり、今回変更になった点について報告させていただきましたが、何かお尋ねはありませんか。

小柳委員 今回の「議会だより」でも掲載されていましたが、学校長寿命化計画に伴う学校改修について、次年度の計画を教えてください。

福田次長 議会だよりに掲載されていたのは、中央小学校「校舎」の外壁補修に係る分でございますが、令和4年度は中央小学校の「体育館」に係る長寿命化改修工事と中学校のプールも昭和54年度に完成後、一度も大規模な改修工事を行っていませんので長寿命化工事を行うことで実施設計業務を計上しているところです。

なお、工事自体は更に次年度の令和5年度を計画しているところです。分かりました。

小柳委員  
森田教育長 他にございませんか。

【委員の発言なし】

付け加えになりますが、学力向上に関してですが学級内に集中できない支援を要する児童が一定数います。

このため支援員について学力向上、特別支援教育を合わせて14名配置していますが、それでも十分な支援ができていない状態です。

このため、サポーター的な増員ができないか学校から要望があがっていますが、事務局で確保するよりはコミュニティ・スクール等を活用し、学校の課題を地域にお知らせして、学校が地域に人的な協力を求めているかどうかと提案しています。

その地域サポーターと言うかもしれませんが、そういった方々の必要経費について町がバックアップする形が良いのではないかと話しをしています。

このため、各学校の実情に応じた人探しをお願いしているところです。予算全般について、ご質問はありませんか。

【委員の発言なし】

次の事項に移ります。

#### 5) 未成年の新型コロナワクチン接種についての日本経済新聞意見広告の周知要望書について

森田教育長 (5) について報告をお願いします。

福田次長 未成年の新型コロナワクチン接種についての日本経済新聞意見広告の周知要望書について、湯無田郷の茅野真吾さんから資料4のとおり昨日提出がありましたので報告します。

要旨としては、2月23日に日本経済新聞に掲載された意見広告について、職員に周知して欲しいとのことです。

詳しい内容について要望書に基づき説明します。

・資料4に基づき説明

なお、学校の対応については、3月の校長会で協議することとしていますのでお知らせします。

森田教育長

この件について、お尋ねご意見はございませんか。

【委員の発言なし】

それでは、報告事項を終了し4議題に入ります。

#### 4. 議 題

##### 1) 準要保護（就学援助）の認定について

森田教育長

(1) について提案をお願いします。

(資料の配布)

福田次長

準要保護、就学援助の認定について提案します。

今回は、継続申請が48件、うち経済的理由が26件、児童扶養手当受給が22件、新規申請が6件、うち経済的理由が3件、児童扶養手当受給が3件となっています。

まず、継続申請経済的理由についてご説明します。

・別添資料（終了後回収）に基づき説明

なお、継続申請経済的理由、資料①表中5番のAさん、11番のBさんについては、需要度が町の基準の1.2を超えています。

継続申請でございましたのでAさんとBさんの収入状況を確認しましたが前年度に比べ所得が向上しているためです。

このため、他の方は問題ございませんが、ご両名については、町の基準を超えていますので認定は厳しいものと事務局では考えています。

以上提案しますのでご審議の程お願いします。

森田教育長

事務局から提案がありましたが、AさんとBさんについては継続申請ですが所得が向上し、基準を超えているとのことです。

ご確認ご意見はございませんか。

小柳委員

AさんとBさんは昨年からの位所得が伸びられたのですか。

福田次長

Aさんは数十万単位で所得が伸びています、Bさんは2百万円近く増えていらっしゃると思います。

小柳委員

これは一時的な収入増なのですか。

福田次長

申請時に本人さんの許可を受けて申告された税情報の結果を見ていますが、その詳しい内容まで事務局では分かりません。

仮に一時的なもので所得が下がれば、次年度において改めて申請してい

|       |  |
|-------|--|
|       | ただきたいと考えています。  |
| 小柳委員  | 分かりました。  |
| 森田教育長 | それでは、AさんとBさんについては、不認定としその他の方は認定でよろしいでしょうか。                                   |
| 委員    | はい【出席委員全員で承認されました。】  |
| 森田教育長 | ありがとうございました。<br>次の新規申請について提案してください。  |
| 福田次長  | それでは、新規申請経済的理由について資料②になりますのでご説明します。  |
|       | ・別添資料（終了後回収）に基づき説明   |
|       | 新規申請の経済的理由については、いずれも町の基準以下でございますので認定方よろしくお願ひします。                             |
| 森田教育長 | 特に問題ないようですので認定でよろしいでしょうか。  |
| 委員    | はい【出席委員全員で承認されました。】  |
| 森田教育長 | 次に児童扶養手当受給について説明をお願いします。<br>それでは、児童扶養手当受給の継続申請と新規申請について一括でご提案します。資料③と④になります。 |
|       | ・別添資料（終了後回収）に基づき説明   |
|       | 児童扶養手当の受給については、事務局で確認を行っており問題ないと判断しますので認定方よろしくお願ひします。                        |
| 森田教育長 | 以上提案がありました、ご質問はございませんか。  |
| 山下委員  | 次第では、継続申請、児童扶養手当は22件となっておりますが資料は21件となっておりますがどちらが正しいのですか。                     |
| 福田次長  | 次第が誤りで資料が正しい内容です。ご指摘ありがとうございます。修正をお願いします。                                    |
| 森田教育長 | 他ございませんか。<br>【委員の発言なし】   |
|       | では、児童扶養手当受給者に係る継続申請と新規申請については、いずれも認定でよろしいでしょうか。                              |
| 委員    | はい【出席委員全員で承認されました。】  |
| 森田教育長 | ありがとうございました。（資料の回収）  |

2) 新型コロナウイルスワクチン接種に関連する差別や誹謗中傷を予防するための啓発に関する請願について

|       |   |
|-------|---|
| 森田教育長 | 続いて、(2)の提案をお願いします。  |
| 福田次長  | (2) 新型コロナウイルスワクチン接種に関連する差別や誹謗中傷を予防するための啓発に関する請願について提案します。 |

当件については、1月の定例会の報告事項において、要望書として受け付けた旨の報告を行っていましたが、提出者の湯無田郷、茅野真吾さんから請願であるので採択をお願いしたいとのことで、改めて提出があったものです。

内容は1月定例会と同じですが改めてご説明します。

・資料4に基づき説明

以上でございますので採択の可否についてご審議をお願いします。

森田教育長  
馬場委員

事務局から提案がありましたがご質問やご意見はありませんか。

新型コロナウイルスの流行始めの時に比べると皆さんの意識も変わって来ていると思いますが、啓発に関して町の対応はどのように考えていますか。

福田次長

教育長よろしいでしょうか。（「はい」との声あり。）

これまでも請願の趣旨のとおり誹謗中傷はあっていけないもので、児童生徒に対しては学校活動において指導を行っています。

また、保護者や家庭についても学校だより等を通じて啓発を行っていますので、こういった取り組みを継続することが何よりも重要だと考えているところです。

馬場委員

児童生徒や町民の皆さんは適切に対応されており、現在の取り組みを理解されていると思いますね。（「そうですね」との声あり。）

森田教育長

学校現場では気になる事案は起こっていませんが、不安な部分をお持ちの方もいらっしゃると思いますので、早めの対応を心がけたいと思います。

他にご意見はございませんか。

【委員の発言なし】

それでは、請願については採択でよろしいでしょうか。

委員

はい【出席委員全員で採択されました。】

森田教育長

ありがとうございました。

3) 令和4年度長崎縣市町村教育委員会連絡協議会理事の選出について

森田教育長

(3) について提案をお願いします。

福田次長

それでは、令和4年度長崎縣市町村教育委員会連絡協議会理事の選出についてお諮りをお願いしたいと思います。

令和4年2月22日付けで県教委連事務局から令和4年度の理事の選出依頼が資料5のとおり行われています。

常任理事は教育長となっており、理事については資料記載のとおり教育委員の中から選出となっています。

現在は職務代理者である小柳委員にご就任いただいておりますので、引き続き職務代理者である小柳委員にご就任をお願いしたいと提案します。

森田教育長

事務局から提案がございましたが、いかがでしょうか。

|       |   |
|-------|---|
| 馬場委員  | 小柳委員さんをお願いしたいと思います。「お願いします」との声あり。   |
| 小柳委員  | 分かりました。よろしくお願いします。  |
| 森田教育長 | ありがとうございます。<br>それでは県教委連の理事は小柳委員さんに決定しました。                                 |
| 福田次長  | 小柳委員さんにおかれましては、4月15日（金曜）に長崎市のセントヒル長崎において県教委連理事会が行われますので日程調整をお願いします。       |
| 森田教育長 | なお、教育長が常任理事として出席予定です。<br>詳細が分かりましたら改めてお知らせします。<br>次の議題に移ります。<br>【委員の発言なし】 |

#### 4) 地区別教育長会の事項について

|       |   |
|-------|---|
| 森田教育長 | <p>それでは、(4)について提案します。<br/>(資料配布)</p> <p>本来であれば2月18日開催予定でしたが、新型コロナの関係で2月22日にオンラインでの開催となりました。</p> <p>教職員の人事について内示がありましたので委員の皆様にご説明を行い、承認をいただきたいと思っております。</p> <p>教職員の人事異動については、転出される先生方のご意向を大切にしながら行っていきたく思っています。</p> <p>一方で転入も含め相手がある事ですので全ての意向が叶えられる訳ではありません。</p> <p>また、新聞報道にもありますが、教員のなり手不足があり、加えて35人学級の関係で都市部に教員が流れる傾向がありますので地方では人材不足が顕著になっています。</p> <p>また、臨採の方、育休産休代替えの方も不足しているうえ加配の先生方の確保も課題となっています。</p> <p>新聞であったように長崎県でも小学校では6.5校に1校、中学校では4校に1校、欠員が発生している状況です。</p> <p>再任用の先生も増えていますが、様々なご事情がありますので、お勤めできない方もいらっしゃいます。</p> <p>教職員確保については、県における臨時免許の発行や町独自の確保等を行っていますが、人材不足には変わりありません。</p> <p>こういった県下の実態がある中での内示となり、各学校の人事異動の詳細についてご説明します。</p> <p>・別添資料（終了後回収）に基づき教育長が説明、その後、審議、内容確認</p> <p>以上でございますが、この内容でよろしいでしょうか。</p> <p>はい【出席委員全員で承認されました。】</p> |
| 委員    |   |



森田教育長      ありがとうございました。  
                   それでは、県への手続きを行いたいと思います。  
                   また、校長への内示が3月17日、本人内示は3月18日としていますが、県教委から正式な発令があつてからですので変更になる場合があります。

                  なお、人事案件でございますので、本日の内容は県の正式な発表があるまで他言無用でお願いします。

                  当件について、他ございませんか。

馬場委員        この2年間、転入転出された先生方、特に校長先生、教頭先生方と情報交換が出来ていない事は残念ですね。（「そうですね」との声あり。）

森田教育長        教育委員さんは、学校訪問や学校活動において校長や教頭と面談する機会も多く、新型コロナの影響で出来なかつたのは残念と思っています。

                  3月の状況がどうなっているか分かりませんが、そういった機会は大切ですので検討させていただきます。

                  他ございませんか。

                  【委員の発言なし】

                  持ち寄り議題は最後に行います。

                  (資料回収)

## 5. その他

- 1) 小中学校卒業式について
- 2) 小中学校入学式について
- 3) 令和4年度波佐見町年間行事予定について

森田教育長        それでは、その他(1)から(3)まで一括でお願いします。

福田次長        まず(1)卒業式ですが、1月定例会でご決定いただいた内容になりますのでご確認をお願いします。

|            |             |       |         |
|------------|-------------|-------|---------|
| ・3月15日(火曜) | 中学校(教育長)    | 9:10  | までに校長室へ |
| ・3月17日(木曜) | 東小学校(教育長)   | 9:40  | 同上      |
|            | 中央小学校(谷口委員) | 9:40  | 同上      |
|            | 南小学校(山下委員)  | 10:00 | 同上      |

                  次に(2)入学式も同様です。

|           |            |
|-----------|------------|
| ・4月7日(木曜) | 中学校(教育長)   |
| ・4月8日(金曜) | 東小学校(小柳委員) |
|           | 中央小学校(教育長) |
|           | 南小学校(馬場委員) |

                  なお、入学式の開始時間については、次の定例会の折にお知らせしたいと思います。

                  次に(3)令和4年度の波佐見町年間行事予定ですが、資料6に一覧表にまとめていますのでご参考をお願いします。以上です。

森田教育長        卒業式ですが、開始時刻が例年より遅い開始となっています。

                  これは新型コロナの関係で式典の見直しを行った関係です。

国歌、校歌はCDで流す、式歌について小学校は6年生のみ、中学校は歌わないこととなっています。

在校生の参加も学校規模で異なりますが、5年生だけや代表のみというところもあります。

また、式辞答辞も最低限というところもありますので、寂しいところがありますが各学校の判断を尊重しているところです。

入学式については、これから決まってくると思います。

その他、お尋ねやご要望はありませんか。

【委員の発言なし】

#### 4. 議 題

##### 5) 持ち寄り議題について

森田教育長        それでは、持ち寄り議題とします。

福田次長        先程お話がありました校長、教頭先生との情報交換会の件ですが、状況次第で行えるかもしれませんので、事務局で準備したいと思います。（「よろしくお願いします」との声あり。）

森田教育長        委員の皆さんからございませんか。

小柳委員        議会だよりでも掲載されていましたが、波佐見高校への支援策について、町が購入した物件（寮）の管理は最初からNPO法人を想定されていたのですか。

福田次長        教育長よろしいでしょうか。（「はい」との声あり。）

波佐見高校の支援策については、これまでの定例会で報告していますが、寮については、最初は美術工芸科の女子寮として活用できないか検討したことがスタートになっています。

その際には、地域おこし協力隊が管理を行うなどの想定もしていましたが、その後、高校と協議を重ねる中で3つの野球部の寮について、民間の2つが高齢等の理由で閉鎖の意向が分かかってきましたので、野球部の寮として活用できないかとの話になりました。

野球部の寮の検討については、野球部の後援会を中心に検討が行われ、その中でNPO法人を設立し、管理を行ってはどうかとの論議になり現在に至っています。

波佐見高校としても喫緊の課題として波佐見高校野球部の寮をどうするかがありましたので、PTAや野球部後援会の関係者から体制をしっかりとる意味でもNPO法人が良いのではないかと方向性が出たものと考えています。

聞くところによれば、NPO法人は既に立ち上がり、寮の管理について野球部OBの方が就任されるようです。

また、長生苑も野球部の生徒を引き受けられると聞いていますので現在の寮の閉鎖に伴う対応は見通しがつきそうです。

一方で美術工芸科の女子生徒の対応ですが、母親とアパート住まいをされる方もいらっしゃるそうですが、岡村真由美議員が下宿を行われるとの

話もありますので、来年度の対応は何とかなるものと考えています。

これまで紆余曲折ありましたが、関係者の皆様の論議を経てより良い形になったのではないかと考えています。

小柳委員

NPO法人への委託も含め支援策については、年間2千万円、10年間の補助金となりますので、志願者の増加など効果があがる事を期待しています。

また、NPO法人に対する補助金について、一般企業で補助金を2千万円受けることは難しいところもありますので、しっかり補助金の使途など報告も行っていただきたいと思います。

税金で賄う事ですので、しっかり行って欲しいと思います。

福田次長

3月議会の一般質問でも波佐見高校支援策については、改めて質問も行われています。

令和4年度の予算にも関係するところですので、町長部局からの説明が行われるものと考えています。

また、本日(25日)午後か明日に後期の志願状況が公表されますので前期と合わせて全体の入学予定者が分かると思いますので、支援策の影響も分析できるものと思います。

この志願状況についても、一般質問に挙がっていますので、分析結果も答弁があると思います。

小柳委員

効果があることを期待しています。

森田教育長

施策については、実質スタートはこれからで効果もこれからだと思っています。

県下全体の少子化もあり、私立の台頭もあり、公立高校の置かれている立場は厳しいものがあり、近隣の高校は全て定員割れしています。

また、波佐見町のように自治体が支援している県下の高校は波佐見高校より厳しい実態もあります。

このような中で、こういった形で支援した方が良いかは課題になりますが、町内に県立高校を残すことが大きな柱であり状況に応じて検討を重ねる必要があります。

波佐見高校の実情を見た場合、野球部と美術工芸科が大きな目玉になりますので、この二つが活性化し、他の部分を引っ張って行くことが重要だと考えています。

一方で少子化の影響は大きいものがあり、大きくは伸びないと思いますが、現状維持をベースにし、少しずつ増やしていければと考えているところです。

また、教育委員会としては、波佐見高校支援策の県下中学校への周知することや中高連携などを通じて波佐見高校の魅力を伝えることだと考えていますので、丁寧に行っていきたいと思います。

波佐見高校支援策が波佐見町の活性化につながる事業となることを期待しています。

また、小柳委員さんがおっしゃったように大きな金額ですので経緯などを丁寧に説明することも大切な事だと思います。

馬場委員

昨日（24日）、波佐見高校の（学校運営）協議会があり私も参加したのですが、昨日の状況では（入学生徒）は1人プラスの状況でした。

支援策については、最初は美術工芸科がスタートでしたが、その後、野球部にも行うことになりましたので、タイミング的に支援策の効果が表れるのは来年度ではないかとの話がありました。

また、新型コロナの影響でこれらの支援策を多方面に直接話できなかったのも影響があったと話がありました。

各自治体も波佐見町の支援策に影響を受けているようで、今後も周知が必要だとの話がありました。

少子化の影響と私立の手厚い教育に魅力を感じる子ども達もいるかもしれないということで大分思案されていましたね。

厳しい状況には変わりないと思います。

また、その会議では、佐世保市の美術センターで行った卒業展を町内で出来ないか、また生徒が開発した波佐見町のお土産をもっとアピールすべきとの話も出ました。

そういった企画を（波佐見町）歴史文化交流館で出来ないかある議員さんも言っていましたね。

（町一周）駅伝大会では波佐見高校生が手伝っている姿を見る機会もありますが、その他では波佐見高校生の活躍を見にする機会がありませんので、そういった場が欲しいと話が出たところです。

森田教育長

現在、私立が約45%、公立が約55%ですが、これが50%になり、もしかしたら私立が上回る時が来るかもしれません。

経済的には私立も公立も変わりません。

専門学校的な特色ある教育を進めていますので、そういった流れが進んで行くと思います。

こういった中での波佐見高校支援策になり、即効果が上がるものとは考えていませんが、少しずつ効果を上げていかなければ町民こぞっての支援にはならないと思います。

そういった危機感は持っていなければならないと思います。

小中学校も含めた波佐見の子ども達の頑張りをアピールすることは改めて大切だと感じているところです。

そして中高連携だと思っています。（「そうですね」との声あり。）

他ございませんか。

山下委員

学校給食センターにお尋ねですが、地場産品を使った美味しい学校給食の日本一を選ぶ「全国学校給食甲子園」があり、大村市の給食センターが全国3位と聞きました。

波佐見町の学校給食センターの栄養教諭が学校訪問を行っていらっしゃいますが、献立、SDGsの取り組み、食育など、そういった取り組みを行っているかお尋ねします。

井関所長

現時点では、そういった大会には参加していません。

栄養教諭の学校訪問も新型コロナのまん延防止措置に伴い縮小していますので、そういった面では十分な取り組みが出来ていないと考えています。

地場産物を活用した献立も今後充実していかなければならないと考えていますが、十分な量と安定的な確保も課題で波佐見産は玉葱など一部に限られている状況です。

今後、農業者の方々との連携を深めていかなければならないと感じていることです。

ご提案いただいた内容は栄養教諭と話しをしたいと思います。

森田教育長

大村市のように「大村寿司」を出す等はありませんが、地場産物自体は使っており、児童生徒にはどのように使っているかお知らせしています。

また、SDGsの取り組みは以前から学校は行っており、給食では食べ残りを出さない等の取り組みを行っていますので、今後は、SDGsの意識づける工夫、指導も必要だと考えています。

山下委員

ありがとうございます。

小柳委員

SDGsに関係で波佐見焼振興会が販売している「陶箱クッキー」が農林水産大臣賞を受賞したそうです。

波佐見町の陶農の取り組みが評価されたようです。

商品自体も大変好評で中々に手に入らない状態です。

森田教育長

ご紹介ありがとうございます。

他ございませんか。

小柳委員

前回協議しました奨学金返還支援事業補助金ですが、認定される業種について、製造業、認定こども園、介護事業所を中心に検討されると話がありましたが、特に製造業について具体的な基準はどう考えていますか。

福田次長

3月議会に上程しています令和4年度当初予算に計上していますので、議員さんからも様々なご意見をいただくものと考えています。

基本的には、製造業について、「波佐見町ものづくり奨学金」制度があり、美術系大学等で学んだ内容が生かせる業種としていますが、その先が波佐見町の地場産業である波佐見焼産業の育成がありますので、そのような業種を考えています。

そうすると製造業に限らず商社等も該当すると思います。

最終的には議会でのご意見も参考にし、3月の定例会でお諮りしたいと思います。

ものづくり奨学金との整合性もありますので、製造業ではなく陶磁器関連業となる可能性があります。

小柳委員

製造業を中心に考えるのですか。

福田次長

ものづくり奨学金の創設の際には、企画財政課財政係長として検討の経過も知っていますが、波佐見町の地場産業である波佐見焼の担い手を育成するのが大きな旗印でしたので、製造業に限定することはありません。

こういった観点から主要産業である波佐見焼産業の担い手育成と人材不足が顕著である認定こども園、介護事業所に範囲を広げているところです。

小柳委員

分かりました。

今後、十分な検討をお願いします。

森田教育長

他ございませんか。

【委員の発言なし】

- ・ 3月定例会の日程調整

以上で2月の定例会を終了します。ありがとうございました。

※次回定例会予定 令和4年3月23日（水曜）10：00から  
役場委員会室

| 令和4年2月25日教育委員会定例会会議録署名 |       |
|------------------------|-------|
| 署名                     | 馬場 靖治 |
| 委員                     | 谷口 貴子 |